

東京オリンピック・パラリンピックに向けて

クウェート国と「押し絵」で交流深める二本松市立川崎小学校



上川崎わがみ会代表三浦正子さんからご指導を受ける

クウェート国へ応援メッセージ動画制作



東京オリンピック競技大会を盛り上げ、さらなる交流を深めようと川崎小学校児童（5、6年生）が地元で千年以上歴史のある上川崎和紙を使い椿の花を表現した「押し絵」を制作しました。

「押し絵」は、クウェート国のオリンピック委員会・パラリンピック委員会、在日クウェート国大使館に贈られます。